

ますます、いよし。



伊予市

ますます、いよし。

移住・定住推進アクションプラン

(移住・定住推進体制整備事業)

H28年2月

伊予市

はじめに～

ますます、いよし。移住・定住推進アクションプランとは。

平成の合併より10年、伊予市では住民自治のまちづくりを進めてきました。移住促進に特化した事業はありませんでしたが、それぞれの地域で活動する住民団体が、人口減少や学校存続などの地域課題の解決に向けた一手法として移住家族の受け入れに取り組み、成果を上げつつあります。

伊予市ではこれを尊重し、市民みずからがともに暮らす人々を受け入れていく「市民が主役」の移住・定住推進体制を構築します。著しい人口減少への対応策が求められるところですが、「ひとを増やすこと」だけを目標においた移住事業ではなく、地域住民と移住者がともに暮らし、助け合い、未来を担っていく「しあわせな地域づくり」を目指します。市民による移住者の受け入れはもちろんのこと、新たな地域づくり人材の発掘にも力を入れます。また、移住に取り組む地域団体ごとにアクションプランをつくっていき、伊予市は必要な体制整備を行います。

この移住・定住の推進は、「第2次伊予市総合計画」（計画期間/平成28年度～37年度）や、「伊予市まち・ひと・しごと創生総合戦略」（計画期間/平成27年度～31年度）でも重点的に取り組んでいくこととしています。



●目次

はじめに～	
ますます、いよし。移住・定住推進アクションプランとは。	01
第1章 移住・定住推進アクションプランの概要	03
(1) 移住・定住推進体制整備の目的	
(2) 移住・定住推進体制整備の期間と計画	
第2章 移住・定住推進アクションプランの内容	07
(1) 移住定住ワンストップ窓口の設置	
・移住定住ワンストップ窓口の設置目的と方法	
・運営体制図	
・移住定住ワンストップ窓口の事業内容	
移住定住推進アクションプラン検討委員会 名簿	11



第1章 移住・定住推進アクションプランの概要

(1) 移住・定住推進体制整備の目的

伊予市における移住・定住推進体制整備の目的は次の通りです。

- ・ 市民が主体的かつ自発的に移住者の受け入れを行うことを支援する。
- ・ 地域の取組を集約するワンストップ窓口を設ける。
- ・ 移住希望者のニーズに的確に応えられる体制を構築する。
- ・ 移住者が安心して安定した生活を送れるよう、移住後も定住に向けたフォローを行う。
- ・ 新たに移住者の受け入れを行う地域団体の立ち上げを支援する。
- ・ 移住者の受け入れに関わらず、ボランティア活動や地域づくりを行うグループ、団体、地域づくりを志す人材を発掘・発見し、これを支援する。



第1章 移住・定住推進アクションプランの概要

(2) 移住・定住推進体制整備の期間と計画

■平成28年度

- ・移住に取り組む地域団体ごとのアクションプランづくり。
- ・移住定住ワンストップ窓口を設置し、法人化を目指す。

①設置準備の段階で実施すること

- ・設置場所の検討
- ・役割の明確化
- ・権限の範囲
- ・人員の配置
- ・予算の確定など

②事業として実施すること

- ・情報発信
- ・空き家調査
- ・移住体験ツアーの企画・実施
- ・市民への周知
- ・研修の実施



第1章 移住・定住推進アクションプランの概要

(2) 移住・定住推進体制整備の期間と計画

③ ワンストップ窓口運営委員会の設置

■平成29年度

- ・空き家、空き店舗等の再資源化を
- ・空き家バンクの開設
- ・情報発信
- ・移住ガイドブックの制作
- ・ふるさと納税の活用
- ・移住お試し住宅の整備

■平成30年度

- ・空き家、空き店舗等の再資源化を強化
- ・移住者向け住宅建設の検討



第1章 移住・定住推進アクションプランの概要

(2) 移住・定住推進体制整備の期間と計画

④年度計画

事業名	28年度	29年度	30年度	31年度以降
ワンストップ 窓口の設置	<ul style="list-style-type: none"> ●運営委員会の設置 ●窓口の立ち上げ ●窓口の法人化(目標) 			
空き家調査	<ul style="list-style-type: none"> ●調査方法の検討 ●調査員の委嘱【空き家調査】 			
空き家バンク	<ul style="list-style-type: none"> ●仕組みの検討 	<ul style="list-style-type: none"> ●空き家バンク開設 		
情報の発信 (ホームページ)	<ul style="list-style-type: none"> ●簡易版の公開 		<ul style="list-style-type: none"> ●運用版の公開 ●メルマガの発行 	
移住ガイドブック		<ul style="list-style-type: none"> ●取材、編集開始 	<ul style="list-style-type: none"> ●ガイドブック発行 	
移住体験ツアー	●●●●● ツアーの実施 (効果測定により継続)			
移住フェア出展 ・イベント開催		<ul style="list-style-type: none"> ●フェア出展 (効果測定により継続) 	<ul style="list-style-type: none"> ●イベント開催 (効果測定により継続) 	



第2章 移住・定住推進アクションプランの内容

(1) 移住定住ワンストップ窓口の設置

移住定住ワンストップ窓口の設置目的と方法

移住・定住推進体制整備事業ではまず移住希望者のニーズにワンストップで対応することのできる窓口の開設を目指す。



この窓口は単に移住者の相談、案内にとどまらず、移住したあとの定住についてもサポートする。また、市内各地の地域づくり団体や地域づくり人材を繋ぐ窓口としての機能も有し、市と地域づくり団体等との間に立ち、それぞれの目的を達することができるよう双方に協力する。



この窓口は、

- ・移住希望者のあらゆる相談ごとに対応
- ・情報発信、インターネットによる情報公開
- ・暮らし、生活情報の提供

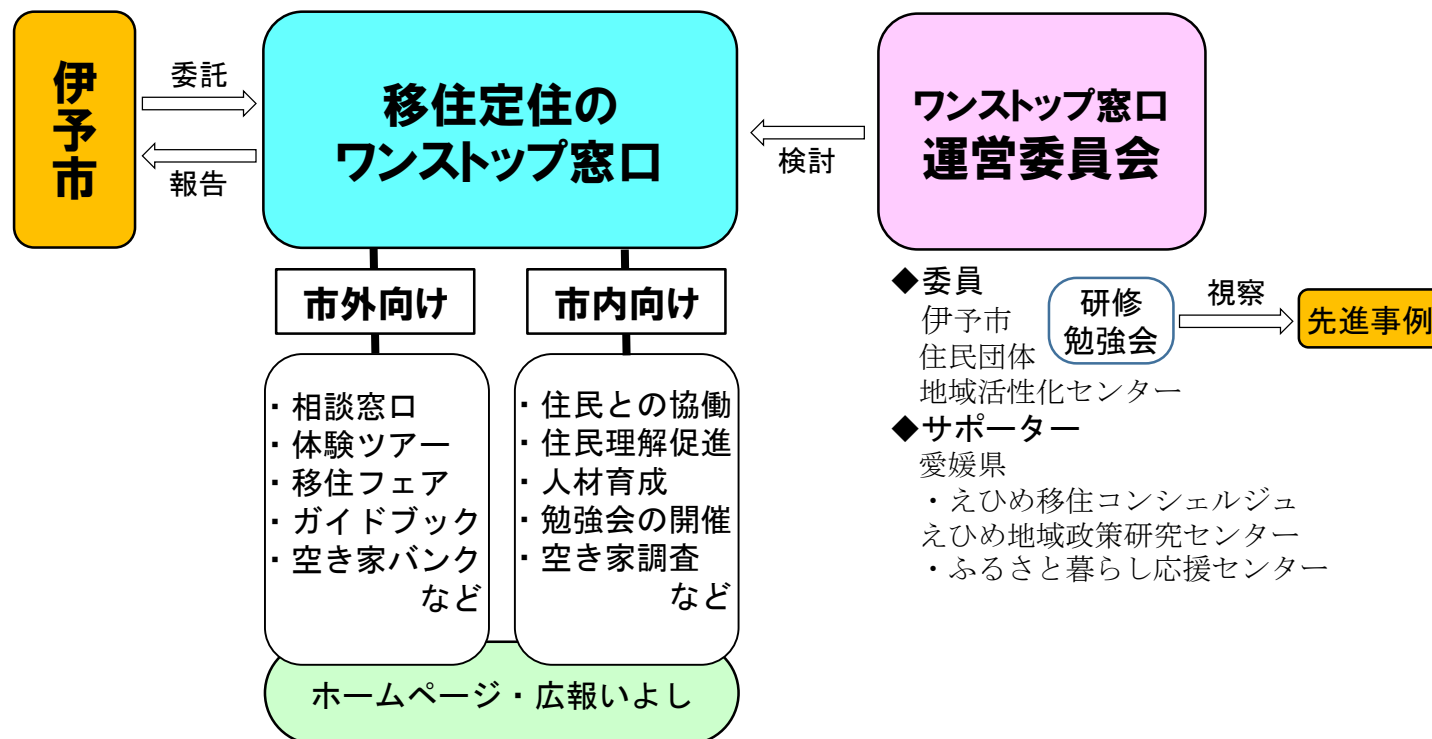
などを行う。



第2章 移住・定住推進アクションプランの内容

(1) 移住定住ワンストップ窓口の設置

運営体制図





第2章 移住・定住推進アクションプランの内容

(1) 移住定住ワンストップ窓口の設置

移住定住ワンストップ窓口の事業内容

ア、空き家の再資源化

市内に数多く存在する空き家、空き店舗を調査し、地域資源として活用できるように市民に働きかける。

イ、情報発信

ホームページを開設し、伊予市での暮らし情報、空き家情報の公開、先輩移住者の体験談、各種移住施策の情報を公開する。また、移住意向者にはメールマガジンを配信し、タイムリーな空き家情報や移住施策などを案内する。

ウ、移住（定住）相談

移住希望者の各種相談への対応をするほか、移住後も安定した定住に向けてサポートを行う。

エ、移住体験ツアーの実施



第2章 移住・定住推進アクションプランの内容

(1) 移住定住ワンストップ窓口の設置

移住定住ワンストップ窓口の事業内容

オ、市民への周知

おもに広報誌を通じ、移住定住事業の周知し気運を醸成する。

カ、研修や勉強会の実施

人材育成に資する研修を定期的に実施する。



ますます、いよし。移住定住推進アクションプラン策定検討委員会 名簿

※順不同

委員長	井川一郎	住民自治されだに	会長
副委員長	谷本照美	株式会社まちづくり郡中	タウンマネージャー
同	岡田博助	まちづくり学校	双海人
	前田 眞	国立大学法人愛媛大学	社会連携推進機構 教授
	加賀山誠	愛媛県 企画振興部地域振興局	地域政策課 担当係長
	前神有里	一般財団法人地域活性化センター	クリエイティブ事業室 室長
	小笠原幸男	伊予市 未来づくり戦略室	次長
	橘かつら	伊予市 総務部財務課	課長補佐
	高橋洋司	伊予市 総務部総務企画課	課長補佐
	松田智樹	伊予市 総務部総務企画課	係長
	神東利明	伊予市 双海地域事務所	係長
	永井啓輔	伊予市 中山地域事務所	主任
	本多正彦	伊予市 双海地域事務所	地域おこし協力隊
	川口沙矢香	伊予市 双海地域事務所	地域おこし協力隊
	田中博行	伊予市 中山地域事務所	地域おこし協力隊
	新居田真美	伊予市 産業建設部経済雇用戦略課	地域おこし協力隊
コーディネーター	富田 敏	元気いーよプロジェクト	代表
アシスタント	高岡裕太	元気いーよプロジェクト	
同	渡邊健太郎	伊予市 総務部総務企画課	主事

※所属・肩書き等は平成28年2月末現在のものです。